

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床工学技士科(昼間部)		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	英語会話		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	後期	教室名	
担 当 教 員	ILC講師	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
主に高校時代に既に学んだ英語の文法や語彙に関する知識の復習と、ネイティブ講師とのスピーキングやリスニング練習を通じ、日常の様々な場面において自分の伝えたいことを自分の言葉で表現する方法を学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
1. 定期試験:70% 2. 出席評価:20% 3. 平常評価:10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
「Speak Now 1」 Jack C. Richards/ David Bohlke, Oxford University Press						
《授業外における学習方法》						
授業を受けるにあたり、中学と高校の英語の復習をしておきましょう。 オンラインでの学習(リスニング、文法など)が可能です。						
《履修に当たっての留意点》						
受身の姿勢ではなく、自分から発信し、積極的な姿勢で授業に参加してください。 基礎英語を楽しく学びましょう。分からない時は遠慮せずに先生に質問してください。						
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第1回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	初対面の相手に対し、適切な挨拶ができるようになる		Speak Now	中学・高校までの英語の復習をしておくこと。
		各コマにおける授業予定	イントロダクション、プレテスト、 初対面の挨拶～お別れまでの会話			
第2回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	自分のこと、相手のことを英語で述べられるようになる		Speak Now	教科書 L.2&3 を事前に読んでおくこと。
		各コマにおける授業予定	L.2&3 自己紹介、友人の紹介、パーソナルインフォメーションに関する一般的な質問に対する受け答え			
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	興味のあること・ないことについて述べられるようになる		Speak Now	教科書 L.5&6 を事前に読んでおくこと。
		各コマにおける授業予定	L.5&6 好き・嫌い等の好みについての会話			
第4回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	自分の意思を相手に伝えられるようになる		Speak Now	教科書L.8を事前に読んでおくこと。
		各コマにおける授業予定	L.8 意見を尋ねる、意見を述べる。お誘いを受けた際の返答の仕方を学ぶ			
第5回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	周りの人間、自分の性格を伝えられるようになる		Speak Now	教科書L.9&10を事前に読んでおくこと。
		各コマにおける授業予定	L.9&10 家族や性格についての会話			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	ファッションについて話し、相手のファッションについて褒めることができるようになる。	Speak Now	教科書L.11&12を事前に読んでおくこと。
	各コマにおける授業予定	L.11&12 人を褒める&褒められた際の会話表現を学ぶ。(衣服など) 着ているものに関して述べる			
第7回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	様々な表現を用いて、時間について説明できるようになる	Speak Now	教科書L.7,13,14を事前に読んでおくこと。
	各コマにおける授業予定	L.7,13&14 時間についての表現方法を学ぶ。日々の習慣について話す&質問する			
第8回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	道案内ができるようになる	Speak Now	教科書L.19&20を事前に読んでおくこと。
	各コマにおける授業予定	L.19&20 道案内をする、場所を尋ねる			
第9回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	買い物時の受け答えができるようになる。価格交渉ができるようになる。	Speak Now	教科書L.21&23を事前に読んでおくこと。
	各コマにおける授業予定	L.21&23 数やお金の数え方、価格や頻度についての質問や受け答えを学ぶ			
第10回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	レストランで料理を注文できるようになる	Speak Now	教科書L.28を事前に読んでおくこと。
	各コマにおける授業予定	L.28 料理の味や材料について&レストランでのオーダー方法を学ぶ			
第11回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	旅行などの経験について話すことができるようになる	Speak Now	教科書L.29&30を事前に読んでおくこと。
	各コマにおける授業予定	L.29&30 過去の出来事について話す&質問する			
第12回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	リアクションを取りながら会話できるようになる	Speak Now	教科書L.31を事前に読んでおくこと。
	各コマにおける授業予定	L.31 自分の体験について話す&それに対するリアクションや返答方法を学ぶ			
第13回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	旅行の予定や将来のことについて述べられるようになる	Speak Now	教科書L.32を事前に読んでおくこと。
	各コマにおける授業予定	L.32 週末や未来の予定について話す			
第14回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	学期末試験の復習が自宅でもできるようになる	Speak Now	教科書(学んだ範囲)の復習を行う。
	各コマにおける授業予定	学期末・総復習を行う。			
第15回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	本講義内容を理解し、自分の伝えたいことを自分の言葉で表現することができる。	Speak Now	これまでに学んだ教科書、配布プリントをよく読み、理解する。
	各コマにおける授業予定	学期末の総合演習を実施する。			